

Excel中毒者への 特効解毒剤Redmine



第20回Redmine.tokyo

2021/5/22

話し手:たけちゃん

聞き手:あきぴー

自己紹介

・話し手: たけちゃん

- 電機メーカーで工場の設計管理・生産管理を本社からサポート
- 情シス兼務・運用系(サーバ構築は別部門)
- Redmine歴2年(現業務と同じ期間)

・聞き手: あきぴー

- ユーザ企業の管理部門でPMOや品質管理を担当
- 2008年頃からRedmineによるチケット駆動開発を試し始めた
- 「Redmineによるタスクマネジメント実践技法」「チケット駆動開発」(翔泳社)などを共著で出版
- Redmine大好き!

今の現場で
どんな問題がありましたか？

- ①工場の管理はExcelベース → Excel中毒者が多い
ExcelのUIが大好き
WebUIは使い方がよく解らない
- ②基幹システムから落ちてくるデータが作業計画の基本
→ Redmineと連携させる必要がある

Excelを途中で介在させて、UI・連携ツールとして動かす

データはRedmine上に蓄積されるので、Excelの弊害である
ローカル管理・煩雑なバージョン管理は発生しない

Excelおじさんに
Redmineを使ってもらうための
工夫は何ですか？

①Redmine入カツールをExcelで作成した

- ・UIをExcelとする事でExcelおじさんも入力する
- ・基幹システムからデータを csvで持ってこれる
- ・データは全てRedmineに集まるので多重管理にならない
- ・Lychee Redmineの画面は表示項目をExcelと揃えればOK

②作業や工数データはRedmineで一元管理・編集・表示

- ・ガントチャートで進捗管理
- ・かんばんで負荷管理
- ・Lychee タイムマネジメントで工数管理
- ・チケットをExcelやcsvに出力し、報告資料作成や基幹システムの連携に使う

**Excelの皮をまとったRedmine
利用者はRedmineの操作を意識する必要がない**

ExcelのWBS

Lychee Redmineのガントチャート



プロジェクト管理の場面では
Redmineのどの機能を使
ってましたか？

ガントチャート・かんぱん・工数管理の機能(※)を利用した。

(※RedmineのLycheeプラグイン(有償)を利用中)

①ガントチャート



【目的】

ガントチャートで全体の工程を見たい

【気づき】

WBSの切り方に工夫がある。
ExcelではWBSの依存関係を理解しづらい。

②かんぱん



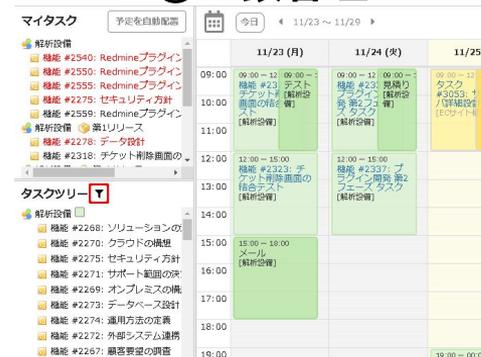
【目的】

かんぱんは各タスクのステータスを見たい

【気づき】

差し戻しのワークフローがあると、ガントチャートでは気づきにくい

③工数管理



【目的】

人別タスク別の工数を予実管理して、基幹システムに連携したい

【気づき】

工数データが蓄積されるので、見積り工数の精度向上、工程分析に使える

元は同じチケット。チケットの表現を変えているだけ

ツールによる効果

① ガントチャート効果

- タスクを積み上げてWBSを作成する手法も取るようになった。
- プロジェクト実行中にガントチャートを更新・修正するようになり、終了後振り返りができるようになった。
- 前後のタスクと自分のタスクの関連付けが見える化されることで、仕事の順序を考えるようになった

② かんばん効果

- メンバーごとの負荷充足率の見える化が行われることで、リソースボトルネックが見える化された

③ タイムマネジメント効果

- 日々のワークを予め計画し、それを塗りつぶしてゆくことで、ゲーム的な楽しみが生じた
- 工数を毎日記録することでどの工程で工数を超過し気味なのかわかるようになってきた
- 細かいタスクの予実管理が可能になった

チームやメンバーに
どんな意識の変化がありましたか？

メンバーの変化

① 見える化効果

- メンバーのタスクや進捗率が他のメンバーに見えることで、アドバイスやヘルプなどのコミュニケーションが盛んになった
- リーダーがメンバーの管理・監視のために使わないことを明言し、メンバーの心理的安全性を担保してから開始したのが大きい

② 若手・中堅メンバーの活動

- 中堅メンバーや若手メンバーが率先してツールの使いこなしをして、ベテランに指導することで、双方向のコミュニケーションが盛んになった(普段はベテランから若手への指導のみ)

③ データ蓄積効果

- Redmine上にデータが決まったフォーマットで蓄積されることで、過去プロジェクトの状況を振り返り、分析することが可能となった。プロジェクトの計画を作る時に過去プロジェクトを振り返る習慣ができたことで、過去の失敗を繰り返すことが少なくなった

話の続きは
グループディスカッションで！

